



令和4年度 夏季 ICT 技術研修会



本校では、「ICT を活用したわかりやすく、子供たちが主体的に学ぶ授業づくり～個別最適な学びを目指して～（2年計画2年次）」というテーマで校内研究を行っています。今回、夏休みの期間を使い、ICT 機器活用についての基本的な技術や活用する力の向上を目的として、研修会を行いました。前半は、名寄市立大学の郡司竜平氏を講師としてお招きして、「児童生徒の学びを促すタブレット端末のあり方」という題目で講義をしていただきました。後半は、3つの選択講座に分かれて、タブレット端末を操作しながらアプリやソフト等の使い方を学びました。

講義「児童生徒の学びを促すタブレット端末のあり方」講師 名寄市立大学准教授 郡司 竜平氏

講義は Zoom 配信で行われ、教職員は6名程度のグループに分かれて、それぞれの教室で講義を受けました。また、白桜高等学園の教職員も参加しました。講義では、講師の郡司先生が研究アドバイザーを務めている NHK for School の概要や、GIGA スクール時代の NHK for School について、また、郡司先生は昨年度まで本校で勤務されていたため、本校での NHK for School を用いたこれまでの取り組みの紹介など、実際の映像や写真を交えながら説明していただきました。豊富なコンテンツの紹介もあり、郡司先生は「今行っていること（授業）を見直すきっかけにしてもらえれば」とお話されていました。

アンケートでは、「新しい知識を得る機会となってよかった。」、「ICT 機器活用の視点や情報を、身近な実践と結び付けて紹介してくれた。」等の感想が寄せられました。



選択講座

選択講座では、

- ①Google フォーム（アンケート機能）
- ②ビスケット（プログラミングアプリ）
- ③Google スライド（プレゼンテーションソフト）

以上、3つの講座を設けました。教職員はそれぞれ希望した講座グループごとに、タブレット端末を実際に操作したり、互いに教え合ったりしながら、ICT 活用能力の向上に努めました。

選択講座を通してアプリやソフトの使い方について理解が深まったという感想の他に、研修の方法に対して改善が必要となる意見も出されました。今後、研修部で検討していきたいと思います。

